

評価シート（年度評価）

名古屋市東谷山フルーツパークの管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	公益財団法人名古屋市みどりの協会		
主な業務内容	東谷山フルーツパークの管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市守山区大字上志段味東谷2110		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制 及び協働	1 管理体制	職員配置	○	職員の避難所受付訓練を実施した。
		緊急時の体制		
		人材育成等		
	2 協働	市民等との協働		
		外部関係者との協働		
維持・管 理運営等	1 維持管理	園内清掃	◎	設備の老朽化に対する対策を実施した。 温室の不具合の修繕を行った。
		建物・設備の管理		
		保守・点検・修繕		
		植物管理		
		管理水準の維持		
		関係書類の調製・保管		
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○	園内のみどころや概要をまとめたポスターパネルを制作した。 レストハウスのトイレの自動水洗化工事を実施した。
		利用者ニーズの把握と反映		
		利用者サービス向上策		
		接客・接客向上の取組み		
		苦情・要望に対する適切な処理		
		個人情報の適切な管理		
	3 この施設 特有の管 理	「農」に関する取組み	○	公園利用プログラムを作成した。 ブルーベリー園を拡大し、体験型果樹園への再編を目指した。
		果樹育成の考え方		
	4 魅力増 進・利用 促進	魅力の増進策		
		イベント等の実施		
		講習会等の実施		
		利用者への広報・情報提供の実施		
		利用者数の増加		
自主事業	1 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	△	計画時より売店やレストハウスの売り上げが増えたが、支出超過により収益還元できなかった。
		集客対策への効果		
		自主事業の収支及び還元		
		便益施設の管理運営		
収支	1 収支	経費節減策	○	消耗品の購入量や電力使用量の削減に取り組んだ。 計画時より駐車場の利用料が減少した。 建物管理費の増加により支出超過となった。
		年間収支		
その他	1 その他	法令・協定の遵守	○	
		事業計画との比較分析		

【総合評価】

評価できる点としては、温室の修繕やレストハウス手洗い蛇口の自動水洗化に取り組んだこと、ポスターパネルの制作や園内パンフの作成、大学等の多種多様な主体との連携が活発に行われていること、また産学官との連携の取り組みにより農の発信を行っていることが挙げられる。

改善、対応いただきたい点は、以下のとおりである。園内の歩道の枝の垂れ下がりが見受けられるため、利用者が歩きやすいよう剪定をしていただきたい。事業報告書の「果樹の品種」と園内看板にある品種名が一致していないため、その確認や更新をしていただきたい。本館内のバスの時刻表が更新されていなかったため、利用者目線で再度チェックしていただきたい。収支について、人件費の増大を長期的な目線で改善していただきたい。予算の立て方については収支が一致するように改善していただきたい。

施設の現状

名古屋市東谷山フルーツパーク

施設の現状	施設概要							
	果樹栽培の技術等の研究指導を行うとともに、市民に自然に恵まれたレクリエーション活動の場の提供を目的とした施設です。具体的には季節に応じて年3回(4月・5月・10月)の催事や、くだものや東谷山に関する展示会(年16回)、果樹栽培等の講座(年53回)、くだものの収穫体験(年56回)などを行っています。							
	平成30年度からの指定期間については、魅力ある施設とするための民間投資を行いやすく、また、安定的なサービスの提供を期待できると考え、10年としています。							
	市の収支状況(千円) (3年度決算(見込)額)							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	147,105	12,557	159,662	2,072	5,762	151,828	159,662	7,539
特記事項								
指定管理料は、新型コロナウイルス感染拡大による減収の補てんにより増額。								
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	入園者数		人	428,976	502,736	395,593	442,853	
	世界の熱帯果樹温室入館者数		人	39,219	33,133	21,224	25,061	
	利用者1人あたりの運営費		円	333.4	290.3	372.8	332.2	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載